

がくいんふくいん か ねん がつ こ でんどうがっこう
学院福音化2022年12月 子ども伝道学校

12月のレムナントデイの序論で、「レムナントと集 中」について語られました。

いま、もう一度、「レムナント」「集中」について、簡単に默想しましょう。

レムナントと集中

I ペテロ 2:9

しかし、あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。



1. レムナント (REMNANT)

まず、レムナント (REMNANT) について見てみましょう。

英語の聖書 (KJV) で調べたところ、聖書全体で remnant という単語が 92 か所、出て来ます。旧約聖書で 86回、新約聖書で 6回です。

そのことばが言われている内容は、次のとおりです。

* 「神様に選ばれた民」を示すとき

ヤコブの残りの者、イスラエルの残りの者、ユダの残りの者、わたしの民の残りの者…

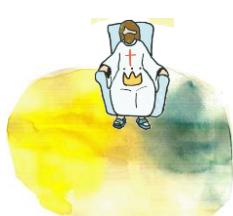
* 「異邦の国の中に捨てられた民」を示すとき

その民の残りの者、バアルの残りの者…

神様に選ばれた民は、たとえ奴隸、捕虜、属国状態にあったとしても、滅亡、破壊の中、散らされたとしても、神様の恵みゆえに最後まで残されます。

しかし、神様の恵みの外にある者は、最後まで残ったとしても、結局、滅びます。

この内容が記されています。



先月の学院福音化のみことばを通して、「選択と遺棄」という神様の定めについて見ました。

イエス様が再臨の主として来られると、さばきの座に着かれ、すべての民をその前にひざまずかせ、羊と山羊を分けられるように、人々を右側と左側に分けられます。右側にいる者は幸いな者で、神の国に入ることができます。左側にいる者は、のろわれた者として、永遠の炎に入れられます。そのことは、すでに創造の前から定められていることが、マタイ 25章に記されています。

すべての人は罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができません。その罪の結果として死、つまり、死んだ者となります。それをエペソ 2章では「自分の罪過と罪との中に死んでいた者であつて」と言っています。しかし、神様がその中でも幾人かを創造の前から選んでくださっていました。

エペソ 1:4

かみわたし せかい もと お まえ かれ えら おまえ せい きず もの
すなわち、神は私たちを世界の基の置かれる前から彼にあって選び、御前で聖く、傷のない者にしようとされました。

そして、キリストの死と復活とともに生きてくださったのです。

エペソ 2: 5

ざいか なか し わたし い
罪過の中に死んでいたこの私たちをキリストとともに生きし、——あなたがたが救われたのは、た
だ恵みによるのです——

わたし せいかい こくはく かみ こ せいれい かくてい
私たち、聖霊によってイエスをキリストと告白しました。神の子どもであることを聖霊が確定し
てくださいり、この時代の残りの者、残る者、残れる者、残す者、すなわち、レムナント (REMNANT)
として召してくださいました。神様の恵みによってなされたことです。

レムナントのみなさんは、単純に「レムナント」という単語だけを握るのではなく、みなさんは滅
ぼされる残った者ではなく、**救われたレムナントとして召されたことに対して、神様の恵みである**
ことを忘れないようにしましょう。



いくつか聖書箇所を確認しましょう。

ローマ 9:25-29

25 それは、ホセアの書でも言っておられるとおりです。「わたしは、わが民でない者をわが民と呼
び、愛さなかった者を愛する者と呼ぶ。」

26 『あなたがたは、わたしの民ではない』と、わたしが言ったその場所で、彼らは、生ける神の子
どもと呼ばれる。」

27 また、イスラエルについては、イザヤがこう叫んでいます。「たといイスラエルの子どもたちの
数は、海べの砂のようであっても、**救われる者は、残された者である。**」

28 主は、みことばを完全に、しかも敏速に、地上に成し遂げられる。」

29 また、イザヤがこう預言したとおりです。「もし万軍の主が、私たちに子孫を残されなかつたら、
私たちにはソドムのようになり、ゴモラと同じものとされたであろう。」

かみさま めぐ わたし すぐ のこ もの
神様の恵みによって、私たちには救われた残りの者になりました。

ローマ 11:2-6

2 神は、あらかじめ知っておられたご自分の民を退けてしまわれたのではありません。それともあなたがたは、聖書がエリヤに関する個所で言っていることを、知らないのですか。彼はイスラエルを神に訴えてこう言いました。

3 「主よ。彼らはあなたの預言者たちを殺し、あなたの祭壇をこわし、**私が残されました。彼
らはいま私のいのちを取ろうとしています。」**

4 ところが彼に対して何とお答えになりましたか。「バアルにひざをかがめていない男子七千人が、

わたしのために残してある。」

5 それと同じように、今も、恵みの選びによって残された者がいます。

6 もし恵みによるのであれば、もはや行ないによるのではありません。もしそうでなかったら、恵みが恵みでなくなります。

神様の民ではなかった者を神様の民とされ、愛されない者が愛される者となって、すべてが滅ぼさ
れる状況で7000人を残されたように、私たちを残してくださったのです。

2. 集中

次に集中についてです。

集中は神様に対する私たちの集中よりも、私に対する神様の集中を知ってください。私に
に対する神様の集中も、「恵み」です。

私たちにはにかに集中続けられる者ではありません。特に、自分が願い求めていす、慕ってい
ないことには、集中できないでしょう。たとえ、私たちが好きで関心があるとしても、私たちの
集中には限界があります。ですから、福音のみことばと契約に集中することは、神様から与えら
れる恵みの範囲の中でだけ可能です。

レムナントデイでは、3つの集中を語られました。



1) 制限された集中 (使徒1:1)

(制限的集中)

ただ、唯一の道、方法=イエス・キリスト

制限された集中というのは、神様が約束された唯一の救いの方法であるキリストのことです。

使徒1:1のキリストの契約

神様に会う唯一の道、神様とともにいることができる唯一の方法は、ただイエス・キリストだけです。神様のみことばの聖書は、いろいろなことを記していますが、そのことは、ただ一つ「イエスがキリストだ」という結論を出しています。

それが、制限的集中です。

そして、神様が選ばれた民が、人生と歴史を通して、ただイエスがキリストだとだけ告白できるよう
に編集されました。

神様が制限的集中で、私たちにイエス・キリストを与えてくださり、私たちの人生のすべてのこと
で、ただイエス・キリストだけを告白できるように編集されたということです。

2) 選択された集中 (使徒1:3)

(選択的集中)

神の国、聖なる国民

選択的集中 というのは、使徒1:3 の神の国を言います。創造の前に神の国の人として選んでくださいました私たちを、まことの神殿として、教会として完ぺきに設計されて、神の国を相続できるように約束されました。



エペソ 1:11

この方にあって私たちは御国を受け継ぐ者ともなりました。みこころによりご計画のままをみな行なう方の目的に従って、私たちはあらかじめこのように定められていたのです。

神様の選択的集中によって、私たちは神様の聖なる国民となりました。

I ペテロ 2:9

しかし、あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださった方のすばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです。

マタイ 25:34

そして、王は、その右にいる者たちに言います。『さあ、わたしの父に祝福された人たち。世の初めから、あなたがたのために備えられた御国を継ぎなさい。

3) ワンネス集中 (使徒1:8)

聖霊の満たし

聖霊=聖徒=私



ワンネス集中は、使徒1:8 の聖霊の満たしです。

使徒1:4-5 に約束された聖霊を待つ、その約束のみことばを信じて、信徒たちが心を合わせて祈りました。そのように心を合わせて祈れるように、ワンネス集中の答えをくださったのです。そして、五旬節の日に、マルコの屋上の間に聖霊が臨まれました。そこに集まつた一人ひとりに聖霊がのぞみ、聖霊がワンネスになる答えを与えてくださったのです。

キリストを頭にするひとのからだの共同体として、エルサレム、ユダヤ、サマリヤ、地の果てまで、証人の人生を生きることができるように、ワンネス集中の祝福をデザインしてくださいました。

制限的集中、選択的集中、ワンネス集中は、使徒1:1, 3, 8 であり、私たちに対する神様の集中です。私たちに対する神様の編集、設計、デザインです。

かみさま せいげんてきしゅうちゅう せんたくてきしゅうちゅう しゅうちゅう めぐ わたし
このように神様の制限的集中、選択的集中、ワンネス集中の恵みによって、いま、私たち、
わたし ゾく きょうかい けいやく なか せかいふくいんか もち
私たちが属している教会、そして、ただイエス・キリストの契約の中で世界福音化に用いられる
だんたい わたし しゅうちゅう わたし じんせい しゅじん
団体があります。ですから、私たちがすべき集中は、イエスがキリストであり、私の人生の主人
じんせい ざ かみ くに と うち なか ジュウジュン もの
であり、人生のすべての座が神の国の統治の中にあるので、そのことのために、従順にする者と
い せいれい み もと しゅうちゅう
して生きることができるように聖靈の満たしを求める集中をしなければなりません。

かみさま な と しゅうちゅう めぐ なか わたし とど
まず、神様がすべて成し遂げてくださっている集中、その恵みの中に私たちが留まることができ
るようになる集中です。もう一度、すべてが神様の恵みだと告白しましょう。

今月から使徒の働きが始まりました。神様の恵みを受けた者が、聖霊によってどのように伝道と宣教に用いられたのか。神様の働きと神様の熱心が、今日、私たちを通してどのように現わされているのか、それを使徒の働きを通して見てください。聖書を通して黙想するようにしましょう。



こんげつ がくいんふくいんか かくか わ
今月は、学院福音化的各課のみことばの分かちあいはありません。
でんどうがっこう しゅうちゅう
きょうの伝道学校のメッセージに集中してください。